

# 短時間の実写型動画 「情報倫理ビデオ教材」 で目指すもの・学べること

AXIES・情報倫理ビデオ制作TF主査  
布施 泉(北海道大学)  
情報基盤センター・メディア教育研究部門

# 講演概要

- ▶ 「情報倫理ビデオ教材」とは？
  - ▶ まずはひとつ視聴して確認  
「ネットの中では大反響!？」  
物語編&解説編
  - ▶ 情報倫理ビデオの特徴・目指すもの
- ▶ ビデオの使い方いろいろ
  - ▶ 授業での使い方(大学1年生対象)
  - ▶ 研修等での利用
  - ▶ その他
    - ▶ CCライセンスでの提供も(漫画版等)
- ▶ デジタルシチズンシップと情報倫理教育

the information ethics  
digital video collection

2018年11月~

the information ethics  
digital video collection

2021年12月~

2024年12月~

the information ethics  
digital video collection

# 「ネットの中では大反響!？」

物語編 : 約3分    解説編 : 約4分半 ← 短時間「実写型」



ネットの中では大反響!?  
物語編

さて、この後の解説では何が解説されるでしょうか?  
(予想しながらご視聴ください)

# ビデオの続きは??

ビデオのキーワード:「フィルターバブル」「エコーチェンバー」

## 解説編の展開

- ▶ まずは,このような状況が起こった理由について解説(天の声)  
フィルターバブルやエコーチェンバーに関する説明がある

## その後は?

1. 翔平のダンス(惑星ダンス)は,実世界では,実はあまり反響を得ていなかったことがわかり,翔平はガッカリする
2. 茉奈と薫は,翔平がハマっていた惑星ダンスを検索で探そうとするが,なかなか見つけられないことがわかる
3. 今回の「流行のダンス」以外の話題で似たようなことがあると,どのような影響があるかを3人は考える

# 「ネットの中では大反響!？」

物語編 : 約3分      解説編 : 約4分半 ← 短時間「実写型」

ネットの中では大反響!?  
解説編

この解説をお聞きした上で、本教材を使った授業を  
どのように構成できそうに思われるでしょうか？

# 情報倫理ビデオの特徴(2003年から継続開発)

- ▶ 俳優(大学生役)が実際に演技をしている**実写型**の教材
  - ▶ リアリティを求めた結果(このような形に落ち着いた)
  - ▶ ビデオを見ながら,主人公たちに自身を投影させ,自身としてのよりよい対応を考えてほしい
- ▶ **短時間**の動画であり,かつ,**物語編**と**解説編**を分けている
  - ▶ 飽きさせにくい(集中力を保持しやすい)
  - ▶ 物語を視聴した段階で,解説までを視聴した段階で,といった段階を分けて学習を構成することができる(授業における学習素材としての教材の提供)



最新版

タイトル	物語	解説	タイトル	物語	解説
たかがパスワード、されどパスワード	1分半	9分半	著名人のおすすめは信頼できる?	2分半	4分強
本人確認、スマホは大事	2分半	5分強	見せていいもの、いけないもの	3分半	4分強
つたわらない愛情コメント	3分弱	3分弱	AIのおかげで絶好調?	3分弱	6分半
<b>ネットの中では大反響!?</b>	<b>3分</b>	<b>4分半</b>	ストーリーが勝手に変わったの	2分半	3分強

# 情報倫理ビデオの目指すもの・目指してきたもの

個々の教員が個別に授業の題材探しをして準備をするには、  
そろそろ限界がきているのでは・・・ >> 素材の提供 +  $\alpha$

- ▶ 様々な情報技術の進展・生活への影響
  - ▶ 日々, さまざまなニュースが...

- ▶ 情報倫理 (モラル) で扱う内容の多様さ  
例えば

1. 情報セキュリティ ……IPA I O大脅威2025 (個人・組織)
  - ▶ フィッシング詐欺, 認証 (二段階認証, 多要素認証)
  - ▶ ランサムウェア, サプライチェーンを狙った攻撃 (対組織)
2. SNSと社会生活
  - ▶ 誹謗中傷, つながり依存, エコーチェンバー, SNS詐欺,
  - ▶ フェイクニュース (ディープフェイク), 権利の対立と正義
3. 著作権等, 法に関わる内容にも
  - ▶ 著作権 (創作者としても), 個人情報保護

しかも短期間で  
状況が変わり得る

# 開発体制

大学ICT推進協議会・情報教育部会の下にTFを結成

最新版の

情報倫理ビデオ制作TF（タスクフォース）：

布施 泉（北海道大学）：主査

辰己 丈夫（放送大学）

中西 通雄（追手門学院大学）

匹田 篤（広島大学）

中道 上（福山大学）

多川 孝央（筑紫女学園大学）

和田 智仁（鹿屋体育大学）



制作協力：株式会社パフォーマほか



# 情報倫理ビデオ小品集9 (最新版)

計8話 情報セキュリティ・社会生活におけるSNSの  
影響・人権と情報化との関わり

- たかがパスワード、されどパスワード
- 本人認証、スマホは大事

- つたわらない愛情コメント
- ネットの中では大反響!?
- 著名人のおすすめは信頼できる?

- 見せていいもの、いけないもの
- AIのおかげで絶好調?
- ストーリーが勝手に変わったの

\*パスワードの重要性・フィッシングの手口と被害への啓蒙 (IPA情報セキュリティ10大脅威)

\*多要素認証とスマホの利用

\*情報の受発信の心構えと責任

\*フィルターバブル・エコーチェンバー

\*SNSと詐欺

\*大学内の撮影・投稿における問題

\*AIへの依存とプライバシー・AI規制

\*著作者人格権の尊重

# 教材コンセプト (メイン対象は大学1年生ですが)

## 親近感・リアリティ+最新/重要知識

もう少し広い対象で  
利用可能と考える

著名人のおすすめは信頼できる?



副業詐欺  
著名人詐欺

物語編  
解説編

### ダークパターン

消費者が気付かない間に 不利な判断・意思決定をしてしまうよう誘導する仕組み

#### 強制

特定の情報にアクセスするために  
消費者にユーザー登録を強要する



「購入手続の完了の  
ためには会員登録が  
必要です。」

#### インターフェース干渉

事業者にも有利な選択肢が事前に  
選択されている

- メルマガを希望
- お得なセール情報

最初からメルマガ購読に  
チェックが入っている

社会

行動・対応

身近な他者

知識・理解

個人

興味・関心

自身の行動(投稿  
等)が社会に及ぼ  
す影響範囲を把握

学生個々の  
意識の向上

# 学習のポイントの提供

●DVDに担当者向けの学習のポイントを掲載(全8クリップ)

\*学習目標 \*授業実施における留意点 \*クリップの使用例  
\*関連資料・URL



## ネットの中では大反響!?

物語編 [3分3秒] 解説編 [4分22秒]

世間でバズっているというダンス動画が翔平、茉奈、薫の話題にあがる。翔平はダンスを練習し、SNSにアップする。この動画が大きな反響を得たことを知り、茉奈と薫は翔平に「話題のダンス」を教えてとせがむ。そこで流れたダンス音楽は...

### ■ 学習目標

- SNSや検索エンジンなどでは、自分が見ているものと他人が見ているものが同じであるとは限らないことを理解し、気を付けることができる。また、そのような違いが何によってもたらされているのかを説明できる。
- SNSなどを通じて接する情報に偏りがあったとしたら、それを受け取った人がどのように感じる可能性があるかを説明できる。また、自分が接する情報が偏っていないかについて、注意をはらうことができるようになる。

### ■ 授業実施における留意点

パーソナライズ機能の存在を意識していない学生も多いと予想します。実際のSNS画面を見比べるなどを行うことによって、パーソナライズ機能が広く使われていることを理解できるとよいでしょう。また、同じような意見に繰り返し触れると、それが正しい意見のように感じてしまうことがあります。ニュースサイトのコメントやSNSの意見、口コミサイトなどにアクセスして、そのような状態が発生していると考えられるものを探して見たり、あえて自分とは対立した意見を探して読んでみる、といった疑似体験を行うことも有効でしょう。

教材を使う先生方に見てほしい

制作TFから授業を行う先生に向けたメッセージ(授業時の留意点)を記載(各クリップ)

対象の学習者を想定したポイントの記載(このクリップでは、パーソナライズ機能の存在に関する知識・意識の状況、それを踏まえた授業の提案など)

# 学習のポイントの提供

●DVDに担当者向けの学習のポイントを掲載(全8クリップ)

\*学習目標 \*授業実施における留意点 \*クリップの使用例  
\*関連資料・URL

## 授業実施における留意点

パーソナライズ機能の存在を意識していない学生も多いと予想します。実際のSNS画面を見比べるなどを行うことによって、パーソナライズ機能が広く使われていることを理解できるとよいでしょう。

また、同じような意見に繰り返し触れると、それが正しい意見のように感じてしまうことがあります。ニュースサイトのコメントやSNSの意見、口コミサイトなどにアクセスして、そのような状態が発生していると考えられるものを探して見たり、あえて自分とは対立した意見を探して読んでみる、といった疑似体験を行うことも有効でしょう。

## 皆様の感触は？

まず、皆さん自身、パーソナライズ機能の存在を意識することはありますか？

1. よくある
2. たまにある
3. あまりない
4. 全くない(そもそも、気にしたことはなかった)

# 学習のポイントの提供

## ●DVDに担当者向けの学習のポイントを掲載(全8クリップ)

- \*学習目標
- \*授業実施における留意点
- \*クリップの使用例
- \*関連資料・URL

### ■クリップの使用例

#### 視聴前

普段、自分が使っているSNSでは何に関する話題が多いかを確認させ、後ほど全体で共有するために書き留めるように指示する。

#### 物語編視聴後

翔平と茉奈が考えていたダンスが別物だったのはなぜだろうか。翔平のダンスへは多くの反響があったが、なぜ翔平のダンスは茉奈と薫には伝わらなかったのか。

#### 解説編視聴後

視聴前に調査した内容を全体で共有し、それぞれが見ている情報は異なっていることを確認する。  
SNSなど各自が普段使うサービスの利用規約を確認して、パーソナライズ機能が使われているかを確認する。  
エコーチェンバーの影響と考えられるような事例を探してみる。

### ■関連資料・URL

- ・総務省 | 令和5年版 情報通信白書 | フィルターバブル、エコーチェンバー

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r05/html/nd123120.html>

- ・第113回 エコーチェンバーとフィルターバブル：教育とICT Online

<https://project.nikkeibp.co.jp/pc/atcl/19/08/28/00031/040700126/>

- ・フィルターバブルとは？ 意味と危険性をわかりやすく解説 | トレンドマイクロ (JP)

[https://www.trendmicro.com/ja\\_jp/jp-security/24/e/expertview-20240520-01.html](https://www.trendmicro.com/ja_jp/jp-security/24/e/expertview-20240520-01.html)

教材を使う先生方に  
見てほしい

ビデオを一度に見せる  
使い方の他、物語編＋  
解説編の構成を生かし  
た使い方の提案

各所の状況に応じて、  
教材を有効に使って  
いたきたいという  
TFからのメッセージ

関連の資料・情報。ビデ  
オの利用前に確認し、  
必要に応じ授業構成に  
利用していただくこと  
を想定したもの

# 学習のポイントの提供

●DVDに担当者向けの学習のポイントを掲載(全8クリップ)

\*学習目標 \*授業実施における留意点 \*クリップの使用例  
\*関連資料・URL

## クリップの使用例

### 視聴前

普段、自分が使っているSNSでは何に関する話題が多いかを確認させ、後ほど全体で共有するために書き留めるように指示する。

### 物語編視聴後

翔平と茉奈が考えていたダンスが別物だったのはなぜだろうか。翔平のダンスへは多くの反響があったが、なぜ翔平のダンスは茉奈と薫には伝わらなかったのか。

### 解説編視聴後

視聴前に調査した内容を全体で共有し、それぞれが見ている情報は異なっていることを確認する。

SNSなど各自が普段使うサービスの利用規約を確認して、パーソナライズ機能が使われているかを確認する。

エコーチェンバーの影響と考えられるような事例を探してみる

例えば、  
この間にて、  
ディスカッション  
させる授業構成も  
可能

# 学習のポイントの提供

- DVDに担当者向けの学習のポイントを掲載(全8クリップ)
  - \*学習目標
  - \*授業実施における留意点
  - \*クリップの使用例
  - \*関連資料・URL

## 関連資料・URL

- 総務省 | 令和5年版 情報通信白書 | フィルターバブル、エコーチェンバー

<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r05/html/nd123120.html>

- 第113回 エコーチェンバーとフィルターバブル：教育とICT Online

<https://project.nikkeibp.co.jp/pc/atcl/19/08/28/00031/040700126/>

- フィルターバブルとは？ 意味と危険性をわかりやすく解説 | トレンドマイクロ (JP)

[https://www.trendmicro.com/ja\\_jp/jp-security/24/e/expertview-20240520-01.html](https://www.trendmicro.com/ja_jp/jp-security/24/e/expertview-20240520-01.html)

# 教材の企画意図

情報倫理ビデオ小品集9

企画・制作 一般社団法人大学ICT推進協議会

## 企画意図

デジタル化、オンライン化が、社会における様々な活動の前提となり、また、AIを含む、科学技術の急速な進展と利用の拡大の中で、私たちは日々の生活を送っています。大学でもデジタルトランスフォーメーション(DX)が進められ、また日常生活も大きく変化する中で、大学生が身に付けるべき情報倫理や情報リテラシーも見直しが求められています。

本小品集は、大学の共通教育に使用でき、視聴する大学生が身近な問題として興味を持って見ることのできるような映像コンテンツとして企画したものです。

# 著作者・監修者の言葉

情報倫理ビデオの第9版をお届けします。これまでと同じく、私たちタスクフォースが、いま大学生に学んで欲しいテーマを厳選し、現実に即したストーリーの台本を8テーマ作りました。その台本をプロデューサー、ディレクターの方たちが、若い役者さんたちとともに、リアリティあふれるドラマにしてくださいました。

私たちは日常的にインターネットを利用しながら、私たち自身の好みや、他者とのつながり等の大量の情報をやり取りしています。安全に情報システムを利用するために、また他者の権利を侵害しないようにするために、基本的な知識を身に付け、行動につなげていくことが、ますます必要で重要なことになってきています。

【中略】

一つ一つは短いクリップですので、ぜひビデオを見ながら主人公たちと一緒に、よりよい対応を考えてみてください。身近な問題ですが、判断が難しい場合も少なくないと思います。

# 情報倫理デジタルビデオ小品集 販売方法・実績

<https://axies.jp/report/video/video09/>



## 販売方法

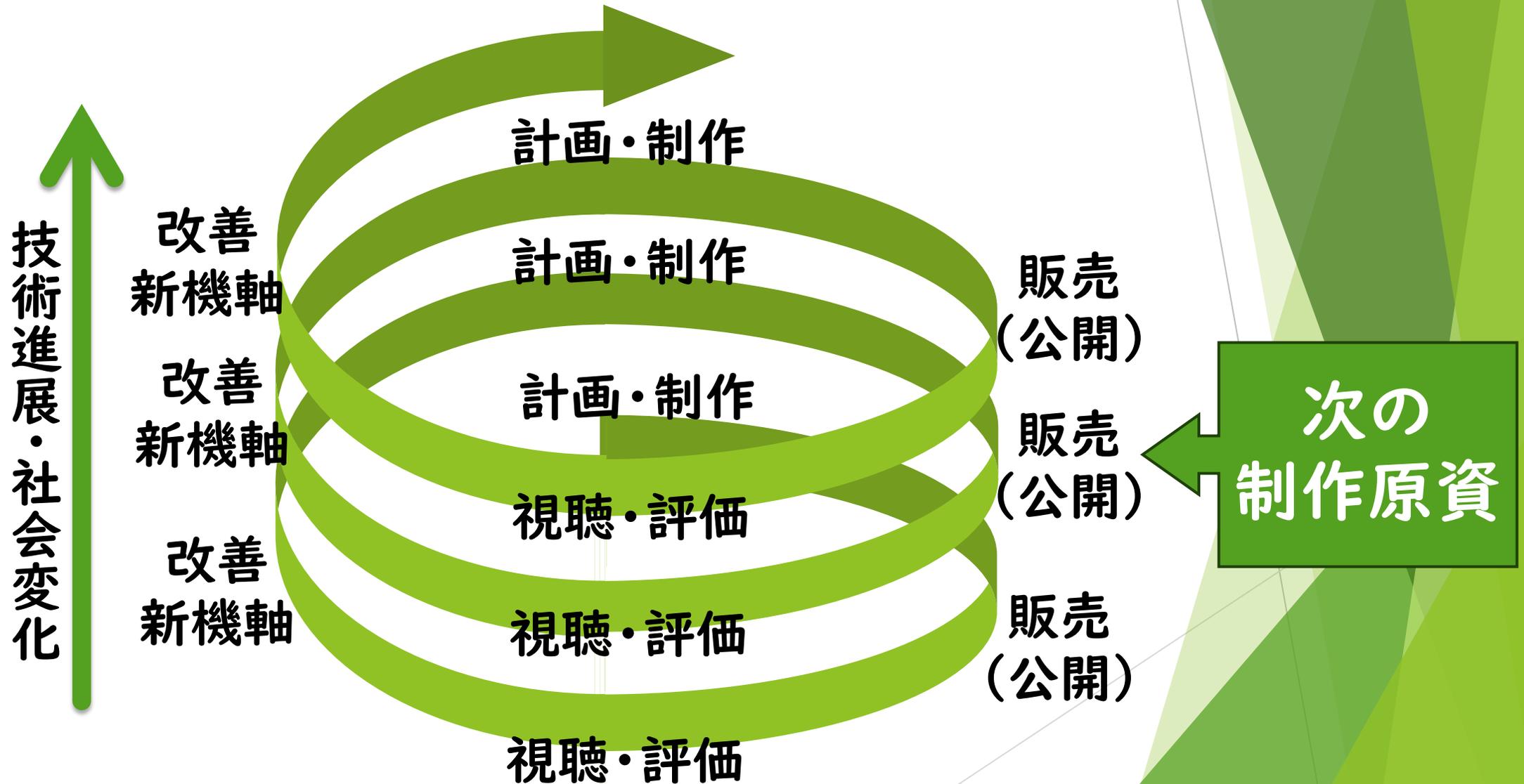
**DVD本体 (5000円/枚)、**  
**ライセンス販売** (大学向け: 全学ライセンス、台数ライセンス  
& 大学生向け: 生協契約PC購入者※) ※中国・四国を除く

## 販売実績 (2023年度)

DVD本体販売 情報倫理デジタルビデオ7/8 65枚  
全学・学部ライセンス 45大学 (会員35大学、非会員10大学)  
台数ライセンス 7大学、899台  
(会員1大学 100台、非会員6大学 799台)

生協契約PC購入者 (動画配信: 4年間有効) 65,743名

# サステナブルな開発サイクル



# 過去版のビデオ教材も併用可能

※ビデオは一度にたくさんは作れない

- ▶ **情報倫理デジタルビデオ小品集7 (計20クリップ)**
  - ▶ 2018年度に新規開発したビデオ (12クリップ)
  - ▶ それ以前に開発したビデオ採録 (8クリップ)
- ▶ **情報倫理デジタルビデオ小品集8 (計16クリップ)**
  - ▶ 2021年度に新規開発したビデオ (8クリップ)
  - ▶ おまけクリップ (8クリップ)

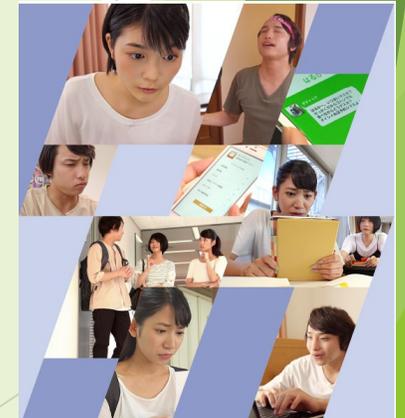
- |          |                                   |
|----------|-----------------------------------|
| 情報セキュリティ | 1:パスワード、なぜ大事?どう守る?                |
| ・パスワード管理 | 2:あの手この手で乗っ取りを…—多要素認証—            |
| ・ウイルス感染  | 3:電子メールで大損害!?添付やリンクにご用心(小品集6)     |
| ・データ紛失   | 4:ランサムウェア—身代金を払っちゃダメ?(小品集6)       |
|          | 5:そのWi-Fiは大丈夫?                    |
|          | 6:パソコン紛失!スマホ紛失!メモリ紛失!どうしよう…(小品集6) |
|          | 7:そのデータはどこにある?(小品集5)              |
| 情報社会の権利  | 8:それはあなたのレポートですか?—著作物の利用と引用—      |
| ・著作権     | 9:ダメ、絶対!レポートのズル                   |
| ・不正行為    | 10:勝手にアップ、みんなはプンプン—共同著作物の権利—      |
| ・肖像権     | 11:勝手に撮って、勝手にアップ?(小品集5)           |
| ・個人情報    | 12:撮影した映像は誰のもの?                   |
|          | 13:漫画サイトが見られない—フィルタリングとブロッキング—    |
|          | 14:ポイントを貯めると個人情報が流出?              |
| 情報社会の生活  | 15:教えて、スマートな暮らし方                  |
| ・AIの利用   | 16:フェイクニュースで大失敗                   |
| ・電子メール   | 17:電子メールの作法                       |
| ・依存      | 18:スマホ、…ながらでいい?(小品集5)             |
| ・パーソナライズ | 19:ネットの多数派、本当に多数派?(小品集6)          |
|          | 20:ネットの友達、信じていいんですか?(小品集6)        |

## 小品集8

- 1: **みんなにやさしいホームページ**
- 2: 何がダメで何がOK? 著作権法の改正とネット配信
- 3: AIは万能じゃないのね。
- 4: オンライン授業での心がけ
- 5: フィッシングに釣られるな!
- 6: フェイクニュースの社会への影響
- 7: 「どこに」「だれと」は秘密にしたい スマホとプライバシー
- 8: **Cookie でパーソナライズ あなたの意見は?**

おまけクリップ  
(小品集6掲載の  
うち, 小品集7お  
よび8のテーマか  
ら抜けたものを再  
録)

- 1: そのアプリは大丈夫? あなたのスマホにマルウェアが? (小品集6)
- 2: 電子署名はどうして安全? -暗号技術との深い関係 (小品集6)
- 3: ソフトウェアアップデートで一安心? (小品集6)
- 4: 誤解したり炎上したり! 情報発信には気をつけて (小品集6)
- 5: コミュニティサイト、気軽な投稿で一大事! (小品集6)
- 6: 取り消すのが難しいネットでの発信 (小品集4)
- 7: スマホは何でも知っている! (小品集4)
- 8: ブログでメール紹介したらダメ? (小品集3)



# 8-8の教材(2021年度開発)を例に

## 「Cookieでパーソナライズ あなたの意見は？」

Cookieの重要性を理解する。Webサイトの利用を通じ、自分の情報を送信することと引き換えにプロファイリングされていることに対する自分の意見を持つ。

- ▶ **物語編(2分22秒)**: ネットショッピングをした時、あるサイトで検索した商品についての広告が別のサイトで表示され、疑問を持つ学生。その際に「Cookieの使用を同意」したことに気付く。あまり考えずに全て同意している学生と、一部のサイトについてのみ同意している2人が、これで大丈夫かどうか考えはじめる。

- ▶ **解説編(5分11秒)**: 登場人物と天の声によるやり取り。Cookieの説明後、「Cookieが盗まれて、なりすましなどに悪用されるという事件が報告されています」「その広告などを配信する事業者が発行するCookieのことを3rd party Cookieと言います。」「個人ごとの情報が蓄積されますので、自分の嗜好にあった情報が表示されるようになります。」等、解説



# Google Chromeでの3rdParty Cookie関連の話題

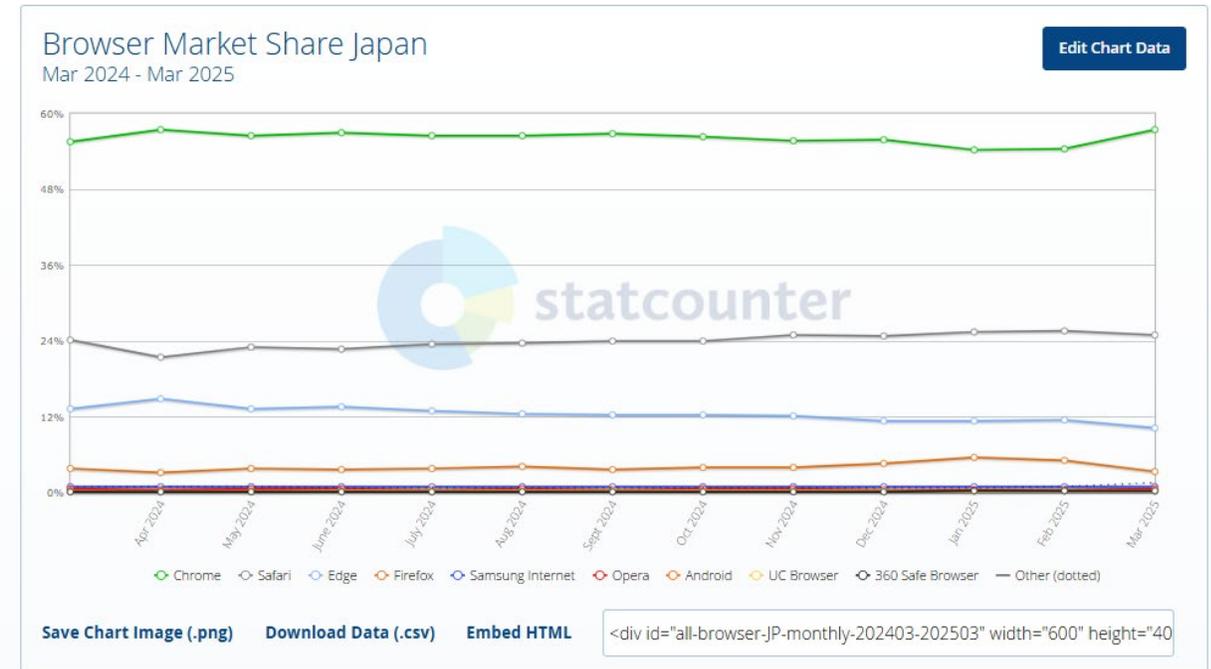
## 情報化に対する社会の対応

### パーソナライズされた広告の扱い方

(利用する際の) 現状把握:時代変化も見える

- ▶ 法など:GDPR (EU一般データ保護規則), CPRA (カリフォルニア州プライバシー法), 改正電気通信事業法など
- ▶ ブラウザ提供側:使用不可/トラッカー規制/段階的廃止(?撤回)等:代替技術の提供・検討等
- ▶ 広告業者側:問題になっている点の把握(利用者データの処理への同意を得る必要性の把握), 代替技術での対応の検討, 等
- ▶ 利用者側:Cookieとは何か(知識) & Cookieの提供に関する個々人の意見を持ち, 意思表示する(態度)ことの重要性

<https://privacysandbox.google.com/cookies/basics/cookie-demos?hl=ja>



現在, 日本ではブラウザは, Google Chromeのシェアが半数以上

# ビデオの使い方いろいろ

本学の2025年度必修授業での例  
(レスポンス対応)

- ▶ 大学1年生に対する授業で…
  - ▶ 研修等で…
  - ▶ その他(入学前教育も)…
- 
- ▶ 本学の大学1年生の授業では…
    - ▶ **右**は第1回授業での視聴ビデオ  
(一部のみ授業時, 他は授業時間外で視聴, 自習は任意視聴)
    - ▶ ビデオ視聴後は確認問題へ解答

The screenshot shows a web browser window with the address bar displaying "情報倫理ビデオ一覧ページ - 情報学1 - 個人 - Microsoft Edge". The main content area features three video thumbnails:

- 1-1.メールのマナー**  
情報倫理ビデオを視聴し, 大学生としてのメールのマナーについて学ぶ.  
Buttons: 物語編を見る, 解説編Aを見る, 解説編Bを見る  
シナリオ:物語 +解説編A, シナリオ:解説編B  
13 mins
- 1-2.パスワード管理**  
情報倫理ビデオを視聴し, パスワードの重要性を理解するとともに, パスワードの利用と管理について学ぶ.  
Buttons: 物語編を見る, 解説編を見る  
シナリオ  
11 mins
- 1-3.続・パスワード管理**  
情報倫理ビデオを視聴し, 情報サービスの利用時における多要素認証の重要性と本人確認の手段について学ぶ.  
Buttons: 物語編を見る, 解説編を見る  
シナリオ  
8 mins

At the bottom, there is a section for "情報倫理 確認問題" (Information Ethics Confirmation Questions) with a "確認問題1" (Confirmation Question 1) and a video thumbnail for "(自習1) パスワード管理" (Self-study 1) Password Management.

# ビデオの使い方いろいろ (授業)

## 初回の授業

- 学生はメールを扱い慣れていない
- パスワード管理は最初に意識させたい

### 情報倫理 (1-1) メールのマナー

#### ● 目的と内容

情報倫理ビデオを視聴し、大学生としてのメールのマナーについて学ぶ。

#### ● 課題

情報倫理ビデオの視聴後、担当者の指示に従って、担当者宛にメールを送信する。その際、特に以下のポイントに注意する。加えて、ELMSのMoodle上にある情報倫理(1)確認問題\*に解答する。

1. メール宛先は正しいか。
2. メール件名、宛名、内容が担当者の指示に沿っているか。
3. 署名が設定されているか。

#### ● 視聴ビデオ\*

タイトル	物語	解説	合計	概略
電子メールの作法	2:11	5:30 5:02	12:43	メールで提出する課題が出た。3人の学生が提出したところ、それぞれに先生から連絡がある。問題なく課題を受理された学生と、出し直しを指示された学生、再提出の学生たちは何が問題かわからない... 解説編Bでは、先生の立場から、提出されたメールを考えてみる。

#### ※情報倫理(1)確認問題

情報倫理(1-1)、(1-2)、(1-3)すべての内容を含むため、これらすべてのビデオを視聴した後に解答する。

#### ※ビデオ

「情報倫理デジタルビデオ小品集7」(Clip17)より。

#### ※電子メール利用

配送に関し、郵便局の手紙のような信頼性はないので、機密性を要する文書や信書のたぐいは送らない。送る場合には、暗号化する。

情報倫理ビデオ一覧ページ - 情報学1 - 個人 - Microsoft Edge



小品集7

### 1-1.メールのマナー

情報倫理ビデオを視聴し、大学生としてのメールのマナーについて学ぶ。

物語編を見る

解説編Aを見る 解説編Bを見る

シナリオ:物語 +解説編A

シナリオ:解説編B

13 mins



小品集9

### 1-2.パスワード管理

情報倫理ビデオを視聴し、パスワードの重要性を理解するとともに、パスワードの利用と管理について学ぶ。

物語編を見る 解説編を見る

シナリオ

11 mins



小品集9

### 1-3.続・パスワード管理

情報倫理ビデオを視聴し、情報サービスの利用時における多要素認証の重要性と本人確認の手段について学ぶ。

物語編を見る 解説編を見る

シナリオ

8 mins

## 授業テキスト

#### ● パソコンでの電子メール利用\*の心得

電子メールは、完結した文書として、必要な用件をできるかぎり一度の送信ですべて記すべきである。短文等でのやり取りが一つの画面にまとめて表示されるLINEその他のSNSのメッセージ、チャット機能とは異なり、電子メールの操作画面では基本的に一度に一件のメール内



情報倫理 確認問題

確認問題1



小品集7

(自習1) パスワード管理

過去版も  
組み合わせた  
視聴



# ビデオの使い方いろいろ（授業）

授業内容とリンクした情報倫理ビデオの利用が効果的

※物語編＋解説編の効果的な使い方を，再検討中

## ▶ 著作物の引用と利用

個人視聴：解説編の大切な箇所を停止して視聴可能

授業視聴：集団視聴では不十分？

※当該回の授業内ビデオ（引用に関わる内容）

## ▶ 反転学習的利用方法

例えば，物語＋解説の事前視聴（＋確認問題）

授業時に解説（＋確認問題への追記を求める）

方策の方が効果的かもしれない…

※実際に事前視聴の有無で学習効果はどうか？

授業時にも見せる／見せない／大切な箇所を止めて解説するetc.様々な可能性がある（対象学習者）

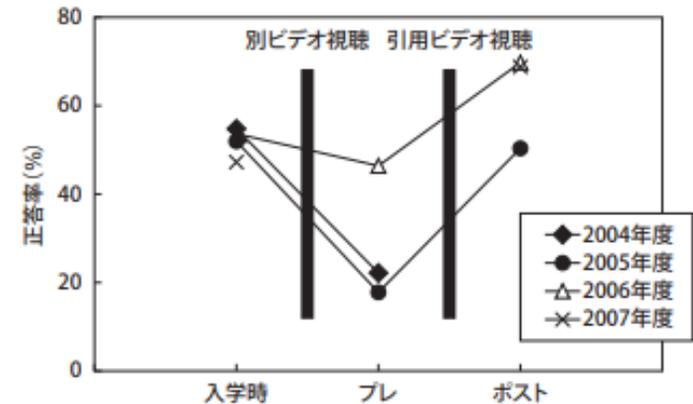


図2 引用に関する設問の正答率変化  
(有効回答数は年度により異なるが約2,400～2,600名である)



高等教育における著作権学習  
——学習による意識への萎縮  
効果をふまえた学習構成  
教育システム情報学会誌/26  
巻(2009)1号p. 42-51

# ビデオの使い方いろいろ

## ▶ 研修等で…

- ▶ **情報セキュリティ関連**（本頁に関連ビデオを例示）
- ▶ **権利関連**（著作権・肖像権・個人情報・プライバシー等）



### 1-2.パスワード管理

情報倫理ビデオを視聴し、パスワードの重要性を理解をするとともに、パスワードの利用と管理について学ぶ。



### 1-3.続・パスワード管理

情報倫理ビデオを視聴し、情報サービスの利用時における多要素認証の重要性と本人確認の手段について学ぶ。



### 小品集8

### 7-1.フィッシング

情報倫理ビデオを視聴し関連実習を行うことで、フィッシングについて学び、その基本的な対処法を身につける。



### 小品集5（7所収）

### 3-2.クラウド上でのデータの管理

情報倫理ビデオを視聴し、ネットワーク上にデータを保存する際の注意点について学ぶ。



### 小品集6（7所収）

### （自習3）ランサムウェア

情報倫理ビデオを視聴し、ランサムウェアの被害と対処について考える。



### 小品集3 (CC)

### （自習4）情報セキュリティポリシー

情報倫理ビデオを視聴し、情報を守るための情報セキュリティについて学び、それをどう活かせる。



# クリエイティブ・コモンズ・ライセンスでの提供も (過去版)



第1版制作(2003年) 企画・制作 メディア教育開発センター  
第2版制作(2005年) ※NIMEの廃止に伴い、  
第3版制作(2008年) 著作権は、放送大学を経てAXIESに移転

第4版制作(2012年) 企画・制作 大学ICT推進協議会

.....

はじめにお読みください

[https://axies.jp/report/video/video\\_cc/](https://axies.jp/report/video/video_cc/)

## 小品集3の場合

著作者：中村純，岡部成玄，布施泉，村田育也，辰己丈夫，上原哲太郎，中西通雄，深田昭三，多川孝央，山之上卓，2007

企画・制作：メディア教育開発センター・放送大学学園

## 小品集4の場合

著作者：中村純，岡部成玄，布施泉，村田育也，山田恒夫，辰己丈夫，上田浩，中西通雄，深田昭三，多川孝央，山之上卓，上原哲太郎，2012

企画・制作：一般社団法人 大学ICT推進協議会

CCで17話提供



<https://axies.jp/report/video/video03/>

CCで6話提供



<https://axies.jp/report/video/video04/>



小品集3 (CC)

## (自習4) 情報セキュリティポリシー

情報倫理ビデオを視聴し、組織として情報を守るための情報セキュリティポリシーについて学び、それをどう活かしていくかを考える。

# 【参考】該当する漫画教材を作成したことも (AXIES企画ではなく、個人の研究での成果物:他大学でも利用中)



- ▶ シナリオの著作物
- ▶ 情報倫理デジタルビデオ制作TFが有する(共同著作物)
- ▶ 漫画化について当時のTFの許諾を得て制作

# 【参考】該当する漫画教材を作成したことも (AXIES企画ではなく、個人の研究での成果物:他大学でも利用中)



## 【資料】

### 肖像権

人の容貌や姿容、つまり肖像に対する権利である。無断で肖像を撮影されない人格的な権利であるとされる。しかし、法文上の規定はなく、裁判所の判例によって確立されてきた権利である。その根拠は日本国憲法十三条の「個人の尊重、幸福追求権、公共の福祉」とされる。また、俳優等の肖像は、自ら勝ち得た名声ゆえに、対価を得て利用せざる利益を有するものであり、人格的利益とは異質の、独立した経済的利益を有するとされる。この権利はパブリシティ権などと呼ばれる。二〇一二年二月二日、最高裁判所第一小法廷では、「肖像等は、商品の販売等を促進する顧客吸引力を有する場合あり、このような顧客吸引力を排他的に利用する権利」を「パブリシティ権」と司法で初めて定義し、「①肖像

等それ自体を独立して鑑賞の対象となる商品等として使用し、②商品等の差別化を図る目的で肖像等を商品等に付し、③肖像等を商品等の広告として使用するなど」の場合の違法性に言及した。

### プライバシー

わが国では、プライバシーについての肖像権と同様に法文上の定義はなく、判例により確立されている。ウーレンとブランドタイスは、プライバシーを、「一九九〇年、『The Right to Privacy』と定義している。情報化が進む中で、自己情報コントロール権（自己のプライバシーにかかわる情報をコントロールできる権利）としても考えられてきている。

### 個人情報保護法

個人情報保護法は、「個人情報の有用

性に配慮しつつ、個人の権利利益を保護すること」を目的として制定されている。個人情報保護法における個人情報とは、生存する個人に関する情報であり、氏名、生年月日、その他の記述で特定の個人を識別できるものである。メールアドレスだけでは個人情報とならないが、他の情報と照合することで個人を識別できるのであれば、個人情報になる。

### 表現の自由

表現の自由は、日本国憲法第二十一条「集会、結社及び言論、出版その他一切の表現の自由は、これを保障する」とされ、保証されている。物議では、表現の自由と肖像権との兼ね合いの話が出てくるが、対立する権利があるときに、どのように考えるべきであろうか。本文で出てくる二つの判例（京都府字通事件、フォーカスの法廷内隠し撮り事件）の意図するところを今一度、確認されたい。

- ▶ ビデオと同様のシナリオを持つ漫画の併用学習
- ▶ 漫画+補足資料から構成
- ▶ ビデオと異なり、個人で漫画を自分のペースで読むことが可能である
- ▶ ビデオと異なり多言語化がしやすい(留学生対応がしやすい)

# デジタルシチズンシップと情報倫理教育

## ▶ 欧州評議会 DIGITAL CITIZENSHIP EDUCATION HANDBOOK 2022



Being online  
Well-being online  
Rights online

EDITION 2022



<https://rm.coe.int/prems-003222-gbr-2511-handbook-for-schools-16x24-2022-web-bat-1-/1680a67cab>

### オンラインが日常にある世界での教育

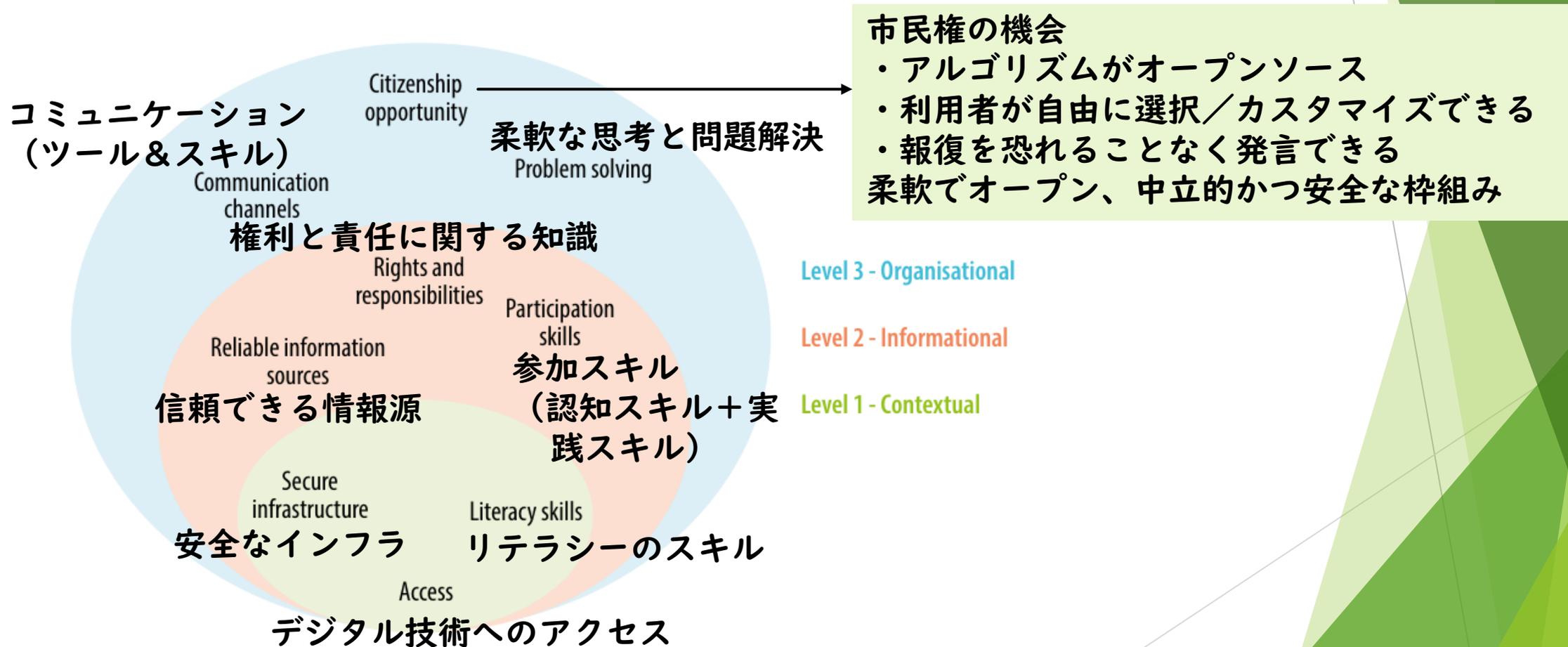
- ▶ 未来の社会におけるデジタル・シチズンシップの重要性についての理解を深める
- ▶ 教室での実践のためのアイデアを刺激する実用的な出版物となることを目指したもの

1. BEING ONLINE
2. WELL-BEING ONLINE
3. RIGHTS ONLINE

# デジタルシチズンシップと情報倫理教育

## ▶ 欧州評議会 DIGITAL CITIZENSHIP EDUCATION HANDBOOK 2022

Figure 4: Nine guiding principles for digital citizenship



# デジタルシチズンシップと情報倫理教育

## ▶ 欧州評議会 DIGITAL CITIZENSHIP EDUCATION HANDBOOK 2022

### SECTION 1 – BEING ONLINE

Dimension 1: Access and inclusion

Fact sheet 1: Access and inclusion

Dimension 2: Learning and creativity

Fact sheet 2: Learning and creativity

Dimension 3: Media and information literacy

Fact sheet 3: Media and information literacy

### SECTION 2 – WELL-BEING ONLINE

Dimension 4: Ethics and empathy

Fact sheet 4: Ethics and empathy

Dimension 5: Health and well-being

Fact sheet 5: Health and well-being

Dimension 6: e-Presence and communications

Fact sheet 6: e-Presence and communications

### SECTION 3 – RIGHTS ONLINE

Dimension 7: Active participation

Fact sheet 7: Active participation

Dimension 8: Rights and responsibilities

Fact sheet 8: Rights and responsibilities

Dimension 9: Privacy and security

Fact sheet 9: Privacy and security

Dimension 10: Consumer awareness

Fact sheet 10: Consumer awareness

- ▶ デジタル・シチズンシップ10領域：各領域にFact sheetあり（倫理的配慮とリスク、**授業活動のアイデア**、**良い実践**、さらなる情報）
- ▶ 最後に用語集あり（関連のFact sheetを参照）

# デジタルシチズンシップと情報倫理教育

## ▶ 欧州評議会 DIGITAL CITIZENSHIP EDUCATION HANDBOOK 2022

### SECTION 1 – BEING ONLINE

Dimension 1: Access and inclusion

Fact sheet 1: Access and inclusion

2. 学習と創造性：真の知性の証は知識ではなく想像力

3. メディアと情報リテラシー（フェイクニュースはココ）

### SECTION 2 – WELL-BEING ONLINE

Dimension 4: Ethics and empathy

Fact sheet 4: Ethics and empathy

Dimension 5: Health and well-being

Fact sheet 5: Health and well-being

6. eプレゼンスとコミュニケーション  
（オンライン上のアイデンティティ AIもこのあたり）

### SECTION 3 – RIGHTS ONLINE

Dimension 7: Active participation

Fact sheet 7: Active participation

Dimension 8: Rights and responsibilities

Fact sheet 8: Rights and responsibilities

9. プライバシーとセキュリティ：GDPR  
（Cookieの話はココ）

Dimension 10: Consumer awareness

10. 消費者意識：  
消費者としての権利を認識すること／製品やサービスが他者の権利を搾取・侵害した場合にそれらの権利と責任を適用すること／起業家精神

▶ デジタル・シチズンシップ10領域：各領域にFact sheetあり（倫理的配慮とリスク、**授業活動のアイデア**、**良い実践**、さらなる情報）

▶ 最後に用語集あり（関連のFact sheetを参照）

# デジタルシチズンシップと情報倫理教育

- ▶ たとえば、「9.プライバシーとセキュリティ」のFact sheet (抜粋)

授業でのアイデア：

- 自分の名前でGoogle検索（画像や動画も）。Googleアラートを自分の名前で設定させ、自分の名前がオンラインに投稿されたときに通知されるようにする。削除してほしい情報はあるか？それはどのようにオンライン上に公開されたか？そのコンテンツを削除してもらうための最も効果的な方法は何か？

グッドプラクティス：

- 自分自身に関する事実（住所、好きな食べ物、両親の電話番号など）をいくつか書き出させる。**プライバシー**について話し合った後、**個人情報**を赤枠で囲み、誰とでも共有できる情報を緑枠で囲み、特定の状況でのみ共有できる情報（例えば病院の受診など）をオレンジ色の枠で囲ませる。
- 人気のSNSのユーザープロフィールを調べて比較。うっかり公開している個人情報とは？安全なユーザープロフィール作成のためのチェックリスト作成。

- ▶ 提供してきた情報倫理ビデオ教材に対応するような授業でのアイデアや良い実践事例を集めていく必要性

- ▶ 学習対象の知識と状況に応じた実践方略

# デジタルシチズンシップと情報倫理教育

▶ たとえば、「3.メディアと情報リテラシー」のFact sheet (抜粋)

授業でのアイデア：

- 好きなアスリート、俳優等のソーシャルメディアアカウントを調べ、提供された情報を批判的に検討し、情報が真実か、虚偽か、マーケティング目的で誇張されているかを判断させる。判断のためのチェックリストを作成させる。
- ケータイ1週間禁止を想像 — メディアに直接アクセスできない場合、周りの世界を批判的に評価する能力にどのような影響が及ぶかを考えさせる。オンライン情報が不足すると他の場所で調べるようになるか？関心を失うか？

グッドプラクティス：

- オンラインで見つけた情報に健全な懐疑心を持ち、批判的な視点で評価する。誤解を広めたり、虚偽の主張に騙されないよう、異なる意見や情報を探す。
- 個人で受け取ったオンライン記事やメッセージに対して考える。(メッセージの作成者は誰か？注意を引くための手法の有無、メッセージにはどのようなライフスタイル・価値観・視点が提示されているか、また省略されているか？**メッセージが送信された理由。メッセージの理解の仕方は、人によって異なるか？**)

▶ このあたりは  
パーソナライズ  
とも関係

# わたしたちはどのような社会を生活しているか

## 1.1 情報革命

(略)

情報化が急速に進み、現代は情報革命の時代といわれ、私たちは、情報がせわしなく飛び交っている情報社会に住んでいる。みなさんは、情報革命とは何、情報社会とは何、と改めて聞かれたとき、何を思いうかべるだろうか、そして何と答えるだろうか？

革命という言葉は、ものごとが単に大きく変わるというだけではなく、社会のあり方も大きく変わるようなときに使われる。情報革命後の社会はどんな社会だろうか。

著名な経営学者ドラッカー（Peter Drucker）は、今世紀初頭に出版した著書「ネクスト・ソサエティ」において、近未来社会は、知識が中核の資源となり、知識労働者が働き手の中核となる知識社会だと言う。そして、知識は流動性が高く、知識の変化は速く、それゆえ高度に競争的社会であると言う。

みなさんは、どう思い、そして、どう生きていくのだろうか。

# まとめ

- ▶ 短時間の実写型動画「情報倫理ビデオ教材」の構成と内容の概要
  - ▶ 飽きさせない(短時間) / 役者に自身を投影して視聴可能(実写)
  - ▶ 大学1年生を主対象としているが, それ以外での利用も可能
  - ▶ 数年毎に制作し, 近年の状況に応じた題材の教材を追加. 過去版を含めた利用で, かなりの部分を網羅できると考える
  - ▶ 15年程度前の版であるが, AXIESでは, CC BY-NC-ND(表示-非営利-改変不可)で一部は公開提供済み. これらは無償で確認可能
  - ▶ 関連の漫画との併用学習が一部可能なものもある
- ▶ ビデオ教材の利用方法は様々に考えられる. 学習者の知識状況で, 事前学習, 教室での一斉視聴, 学習者間ディスカッション, 等の可能性がある.
- ▶ また特に, 制作したTFからは学習のポイント(留意点)や参考資料等を提供している. 是非参考にしてほしい
- ▶ 今後は, デジタルシチズンシップとの関連を踏まえ, さらなる関連教材や資料を収集・展開していければよいと考えている

